

公募による選定の得点状況

◆「都市部の公園・東部」グループ

1 指定管理者候補者の名称

アメニス東部地区グループ

2 評価項目、配点及び得点状況

(単位:点)

評価項目	配点	各団体の得点状況	
		候補者	2位
業務の知識・経験	13	13	13
安定的な経営基盤	5	4	4
管理運営体制の整備	12	9	7
質の高いサービスの提供	30	20	20
適正な維持管理	30	16	16
効率的な管理運営	30	25	26
合計	120	87	86

3 主な選定理由(議事要旨)

- 管理所の常駐職員の配置を強化し、より現場の声を活かしていく地域密着型の人員体制が提案されており、評価できる。
- 「パークコミュニティ」の構築による公園を拠点とした地域活性化に繋がる提案や、外国人や子供など様々な利用者ニーズに対応する提案がされており、評価できる。
- 計画的な樹木管理に向けた「都市部東部・森づくり計画」の策定や、多様な視点で安全安心を確保する「ミックス巡回」が提案されており、評価できる。

◆「都市部の公園・南部」グループ

1 指定管理者候補者の名称

東京南部パークスグループ

2 評価項目、配点及び得点状況

(単位:点)

評価項目	配点	各団体の得点状況	
		候補者	2位
業務の知識・経験	13	13	13
安定的な経営基盤	5	4	4
管理運営体制の整備	12	9	8
質の高いサービスの提供	30	22	18
適正な維持管理	30	16	15
効率的な管理運営	30	24	24
合計	120	88	82

3 主な選定理由(議事要旨)

- 「レガシーパークの創造」という基本理念の下、東京の顔、日本の顔となることを目指す取組は評価できる。コンソシアムの特徴を活かし、付加価値の高い積極的な取組に期待したい。
- 各公園の立地条件等の特性を分析し、ニーズに合わせた提案や、地域資源・近隣の関係機関との連携等が提案がされており、評価できる。
- 各公園を代表する景観「パークビュー」を選定することにより、公園の特性を考慮した維持管理の提案がされており、評価できる。

◆「都市部の公園・北部」グループ

1 指定管理者候補者の名称

公益財団法人東京都公園協会

2 評価項目、配点及び得点状況

(単位:点)

評価項目	配点	各団体の得点状況		
		候補者	2位	3位
業務の知識・経験	13	13	13	12
安定的な経営基盤	5	4	3	4
管理運営体制の整備	12	9	9	8
質の高いサービスの提供	30	22	21	9
適正な維持管理	30	16	16	16
効率的な管理運営	30	25	26	24
合計	120	89	88	73

3 主な選定理由(議事要旨)

- 安全担当の専門部署による定期巡回等、より安全で快適な公園環境に結びつく提案となっており、評価できる。
- 各公園で方針を定め、地域活性化に向けた取組の提案や、歴史・文化・自然等の地域資源・近隣の関係機関との連携を勘案した提案がされており、評価できる。
- 「パークビュー」による公園の特性を考慮した維持管理の提案や、本グループの特性の一つである水質浄化の取組が提案されており、評価できる。

◆「武蔵野の公園」グループ

1 指定管理者候補者の名称

西武・武蔵野パートナーズ

2 評価項目、配点及び得点状況

(単位:点)

評価項目	配点	各団体の得点状況	
		候補者	2位
業務の知識・経験	13	13	13
安定的な経営基盤	5	3	4
管理運営体制の整備	12	9	8
質の高いサービスの提供	30	22	20
適正な維持管理	30	17	16
効率的な管理運営	30	24	25
合計	120	88	86

3 主な選定理由(議事要旨)

- 「人・自然・まちが元気になる公園づくり」という基本理念の下、地域や多様な団体とリンクした取組や周囲を巻き込むことができる仕組みとなった活動を提案しており、評価できる。
- 専門学校との連携や大学インターンの受入等、人材確保・育成が図られており評価できる。パークマネジメントの人材育成のきっかけとなることを期待したい。
- 生物多様性の保存・創出に向けた具体的な取組や、ゾーンの特徴に応じた植生管理の実施方法が提案されており、評価できる。

◆「多摩部の公園」グループ

1 指定管理者候補者の名称

西武・多摩部の公園パートナーズ

2 評価項目、配点及び得点状況

(単位:点)

評価項目	配点	各団体の得点状況		
		候補者	2位	3位
業務の知識・経験	13	13	13	12
安定的な経営基盤	5	4	4	4
管理運営体制の整備	12	9	9	8
質の高いサービスの提供	30	20	20	15
適正な維持管理	30	16	16	16
効率的な管理運営	30	27	26	28
合計	120	89	88	83

3 主な選定理由(議事要旨)

- 利用者のニーズや当該団体の経験が反映されたきめ細かい計画が提案されており、評価できる。また、多世代が参加しやすい仕組みづくり等、ボランティア育成にも期待できる。
- ポテンシャル分析・更新による利用者の声を汲み上げる手法や、楽しむ、学ぶ、活動するという観点からのプログラムの提供等、様々な利用者ニーズに応える提案が評価できる。
- 「多摩部の公園十景プロジェクト」による公園の特性に応じた維持管理の方針や、植生回復、希少種保全等の取組等が提案されており、評価できる。

◆「狭山丘陵」グループ

1 指定管理者候補者の名称

西武・狭山丘陵パートナーズ

2 評価項目、配点及び得点状況

(単位:点)

評価項目	配点	得点状況
		候補者
業務の知識・経験	13	13
安定的な経営基盤	5	4
管理運営体制の整備	12	9
質の高いサービスの提供	30	22
適正な維持管理	30	16
効率的な管理運営	30	25
合計	120	89

3 主な選定理由(議事要旨)

- 「サステナブルチャレンジ」という新しい8つの視点に基づく取組は魅力的であり、また周年のアニバーサリーイベントや外国人対応の取組等にも期待できる。
- 丘陵地公園ならではの特性を理解し、資源を活かしたサービスや里山の利活用についてノウハウを活かした取組が提案されており、評価できる。
- 「ランドスケープマネジメント」や公園の特性を活かした景観プロジェクト、植生回復、「リサイクルLABO」等の維持管理に関する多彩な取組が提案されており、評価できる。

◆ 「多摩丘陵」グループ

1 指定管理者候補者の名称

公益財団法人東京都公園協会

2 評価項目、配点及び得点状況

(単位:点)

評価項目	配点	各団体の得点状況		
		候補者	2位	3位
業務の知識・経験	13	13	13	13
安定的な経営基盤	5	4	4	4
管理運営体制の整備	12	9	8	8
質の高いサービスの提供	30	20	19	17
適正な維持管理	30	16	16	15
効率的な管理運営	30	25	26	25
合計	120	87	86	82

3 主な選定理由(議事要旨)

- 「里山ウェルネス」という基本理念の下、「里山フォーラム」や「チャレンジ防災」等の地域全体に波及していくような取組が提案されており、広域的な展開に期待できる。
- 里山の地域特性を活かしたウォーキング等、多くの方が参加しやすい提案や、四季を意識した様々な分野における提案がされており、評価できる。
- 「里山パークビュー」を意識した公園の特性を活かした方針や、「生物多様性保全戦略」及び「植生管理計画図」に基づく維持管理の取組が提案されており、評価できる。

◆ 青山葬儀所

1 指定管理者候補者の名称

日比谷花壇グループ

2 評価項目、配点及び得点状況

(単位:点)

評価項目	配点	各団体の得点状況	
		候補者	2位
業務の知識・経験	13	12	13
安定的な経営基盤	5	2	5
管理運営体制の整備	12	8	7
質の高いサービスの提供	30	15	11
適正な維持管理	30	17	17
効率的な管理運営	30	29	28
合計	120	83	81

3 主な選定理由(議事要旨)

- 青山葬儀所の特性を考慮し、独自性の維持・向上を踏まえた提案となっており、評価できる。また、人員配置計画や夜間、災害時の対応についても適切である。
- 稼働率向上に向け、葬儀社や法人だけでなく、御遺族を含む個人に対する働きかけについても具体的な取組が提案されており、評価できる。
- 御遺体安置施設の設置、祭壇飾・生花デザインシステム、御相談専用室の提案は、利用者への配慮がみられ評価できる。

◆ 大神山公園

1 指定管理者候補者の名称

公益財団法人東京都公園協会

2 評価項目、配点及び得点状況

(単位:点)

評価項目	配点	各団体の得点状況	
		候補者	2位
業務の知識・経験	13	13	11
安定的な経営基盤	5	5	4
管理運営体制の整備	12	10	9
質の高いサービスの提供	30	18	16
適正な維持管理	30	17	16
効率的な管理運営	30	24	24
合計	120	87	80

※ 得点は大神山公園及び小笠原ビジターセンターの総合点

3 主な選定理由(議事要旨)

- 公の施設の管理運営について十分な実績を有するほか、指定管理者として、安定的・継続的な運営体制が示されており、評価できる。
- 「ディスカバリーパーク」という基本理念の下、世界遺産登録後の観光客のニーズの変化にも着目しながら、利用促進に向けた広く深く取り組む提案がされており、期待できる。
- 定期船だけでなく観光船へも着目した広報を展開するほか、当該団体のノウハウ等を活かし、島内外の幅広いチャンネルによる広報活動の充実が図られており、評価できる。